


学部	試験科目	区分	種別	出題ミス内容	対応措置
農 ぞ	英語	事前	誤記	P.6 問11 選択肢Eの1行目 (誤)天国と地獄のどちらかへ… (正)天国と地獄のどちらへ…	
	国語	事後	内容	P.15 大問〔Ⅳ〕問11について、正解を一つに絞れないことが判明した。	該当設問については、全員正解とした。 【HP公開】
	世界史B	事前	誤記	P.14 下から1行目 (誤)クーデター (正)クーデタ	
	日本史B	事後	内容	P.32 大問〔Ⅱ〕問10について、正解が複数存在した。	該当設問については、正解を複数とした。 【HP公開】
	地理B	事後	誤記	P.56 大問〔Ⅱ〕リード文について 上から7行目「25日に」と記すべきところを「24日に」、上から8行目「26日には」とすべきところを「25日には」、下から4行目「7月6日には」とすべきところを「6月6日には」と記した。	解答に影響がないため、特別な措置は講じず。【HP公開】
		事後	内容	P.60 大問〔Ⅱ〕問9について、正解が複数存在した。	該当設問については、正解を複数とした。 【HP公開】
		事後	誤記	P.64 大問〔Ⅲ〕リード文について 下から1行目「1991年6月上旬の」とすべきところを「1993年6月上旬の」と記した。	解答に影響がないため、特別な措置は講じず。【HP公開】
	事後	誤記	P.67 大問〔Ⅲ〕問11 選択肢Cについて 「玄界灘」とすべきところを「玄海灘」と記した。	解答に影響がないため、特別な措置は講じず。【HP公開】	
生物	事後	内容	P.48 大問〔Ⅱ〕問2「(7)」について、設問文が示す内容が不明確であるため、正答がないことが判明した。	該当設問については、全員正解とした。 【HP公開】	
経営 め	英語	当日	誤記	P.1 I の下線(K) (誤)競争優位に変える方法を (正)競争優位の源泉にすることを	試験中に各教室への板書により周知した。
	政治・経済	事後	内容	P.8-9 大問〔Ⅲ〕設問3「もっとも適切な」選択肢において、解答を導くための条件が不足していた。	該当設問については、全員正解とした。 【HP公開】
情 る	国語	事前	誤記	P.2 右から2行目 (誤)言語本来の… (正)言葉本来…	
	世界史B	事前	誤記	P.16 上から13,14行目 (削除)ナポレオンの…多かった。 (追加)ナポレオンの死後、人々は…	
	政治・経済	事後	内容	P.5 大問〔Ⅱ〕問2の選択肢において 正解が複数存在した。	該当設問については、正解を複数とした。 【HP公開】
国日 ゆ	英語	事前	誤記	P.17 下から5行目 (誤)way. (正)same.	
	世界史B	事後	内容	P.8 大問〔Ⅲ〕14の問題文において 「1714年に締結された講和条約」と記すべきところ、「1713年に締結された講和条約」と記した。	該当設問については、全員正解とした。 【HP公開】
		事後	内容	P.16 大問〔Ⅳ〕問8の選択肢において 正解が複数存在した。	該当設問については、正解を複数とした。 【HP公開】
総数 う	英語	事後	内容	P.10 大問〔Ⅲ〕設問(1)について、正解が複数存在した。	該当設問については、正解を複数とした。 【HP公開】
	数学	事前	誤記	P.11 下から4行目 (誤) (1) 4秒後に… (正) (1) 時刻0から4秒後に…	
		事前	誤記	P.11 下から3行目 (誤) (2) n秒後に…、またn秒後に… (正) (2) 時刻0からn秒後に…、 また時刻0からn秒後に…	
		事後	内容	P.15 大問〔Ⅴ〕設問(3)について、問題文に不備があることが判明した。	該当設問については、全員正解とした。 【HP公開】

※ 事後訂正のうち、「問題不備により全員正解としたもの」については、参考問題等として、使用しないでください。
 ※ 「正解が複数存在するもの」については、その旨表記のうえ、使用してください。

世界史 B 問題

はじめに、これを読みなさい。

1. この問題用紙は 17 ページある。ただし、ページ番号のない白紙はページ数に含まない。
2. 解答用紙に印刷されている受験番号が正しいかどうか、受験票と照合して確認すること。
3. 監督者の指示にしたがい、解答用紙の氏名欄に氏名を記入すること。
4. 解答は、すべて解答用紙の所定欄にマークするか、または記入すること。所定欄以外のところには何も記入しないこと。
5. 問題に指定された数より多くマークしないこと。
6. 解答は、必ず鉛筆またはシャープペンシル(いずれも HB・黒)で記入のこと。
7. 訂正する場合は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないこと。
8. 解答用紙は、絶対に汚したり折り曲げたりしないこと。
9. **解答用紙は全て回収する。**持ち帰らず、必ず提出すること。ただし、この問題用紙は、必ず持ち帰ること。
10. 試験時間は 60 分である。
11. マークシート記入例

良い例	悪い例
	  

〔 I 〕 次の文章を読み、下記の間(1～10)に答えなさい。

ロシアは13世紀以降、キプチャク＝ハン国の支配下にあったが、①年、イヴァン3世の時代にモスクワ大公国がキプチャク＝ハン国から独立した。その孫は強力な中央集権国家をつくりあげ、全ロシアのツァーリ(皇帝)を称した。彼の死後しばらく混乱があったが、1613年、②朝が成立した。

1682年に即位した皇帝によってロシアはヨーロッパの強国となった。この皇帝は軍事力を背景にシベリアに進出し、清と衝突をくり返したが、1689年にはネルチンスク条約が結ばれた。また、北方戦争の結果、バルト海を支配するよう^(a)になった。^(b)

この皇帝の死後、一時国政が乱れたが、18世紀後半になると^(c)エカチェリーナ2世が登場し、彼の事業を継承した。^(d)ポーランド分割がおこなわれたのも、その時代であった。

皇帝の専制政治のもとで農奴制が維持されていたロシアでは、西欧のような形で市民階級が成長し、社会改革思想が発達することはなかった。1825年にはロシア青年貴族士官たちが専制政治に反対して③をおこすが、ただちに鎮圧された。しかし、クリミア戦争に敗れて改革を余儀なくされ、④年にアレクサンドル2世は農奴解放令を出した。しかし、それによって社会改革が大きく進むことはなかった。その後、^(e)農民の間に入り、農村共同体からの改革を唱える思想家・運動家の活動が広がるが、農民はそれに同調しなかった。農民運動がおこなわれるようになり、工場労働者が社会改革を求めるようになるのは、1890年代以降である。

問1 空欄①に入る年号を書きなさい。

問2 空欄②に入る王朝名を書きなさい。

問3 空欄③に入る事件の名前を書きなさい。

問 4 空欄

④

 に入る年号を書きなさい。

問 5 下線部(e)の思想家・運動家を指すロシア語をカタカナで書きなさい。

問 6 下線部(a)の条約について書かれた次の文章(A～D)のうち、誤っているものを一つ選びなさい。

- A ネルチンスク条約は、ピョートル1世と康熙帝の間で結ばれた。
- B ネルチンスク条約は、中国がヨーロッパの国と対等な条件で結んだ初めての条約であった。
- C ネルチンスク条約では、アムール川とスタノヴォイ山脈(外興安嶺)が両国の国境として定められた。
- D 1860年の北京条約で、ネルチンスク条約で定められた国境線の変更が確認された。

問 7 下線部(b)の戦争について書かれた次の文章(A～D)のうち、誤っているものを一つ選びなさい。

- A 北方戦争は、ロシア・プロイセン・デンマークが同盟を結んでスウェーデンとの間でおこなった戦争である。
- B 北方戦争が始まったとき、スウェーデン国王はカール12世であった。
- C 北方戦争の中で、バルト海沿岸に新しい都市ペテルブルクが建設された。
- D 北方戦争の時期、西ヨーロッパではスペイン継承戦争がおこっていた。その講和条約によって、イギリスは国力を伸ばした。

問 8 下線部(c)の皇帝について書かれた次の文章(A～D)のうち、誤っているものを一つ選びなさい。

- A エカチェリーナ 2 世の南下政策の結果、ロシアはクリミア半島を領有した。
- B エカチェリーナ 2 世は、使節ラクスマンを北海道の根室に派遣した。
- C アメリカ独立戦争の時期、エカチェリーナ 2 世は武装中立同盟を提唱して、アメリカ独立の動きを妨害した。
- D エカチェリーナ 2 世は、啓蒙君主という一面ももっていた。

問 9 下線部(d)のポーランド分割について書かれた次の文章(A～D)のうち、誤っているものを一つ選びなさい。

- A ポーランド分割の背景には、貴族によって国王を選ぶという制度の下でのポーランド王国の弱体化があった。
- B 1772 年の分割は、フリードリヒ 2 世のプロイセン、ヨーゼフ 2 世のオーストリアとエカチェリーナ 2 世のロシアの三国によっておこなわれた。
- C 第二回分割の後、分割に抵抗するコシューシコが農民を組織して蜂起した。
- D 1795 年の分割によってポーランドは国家としては消滅し、第二次世界大戦後の独立まで、外国の支配下におかれた。

問10 19 世紀後半、ロシアにおいて重要な文学作品が数多く生み出された。『アンナ・カレリーナ』で知られるロシアの作家が晩年に書いた大作を、次の選択肢(A～D)の中から一つ選びなさい。

- A 『戦争と平和』
- B 『カラマーゾフの兄弟』
- C 『復活』
- D 『父と子』

〔Ⅱ〕 次の文章を読み、下記の間(1～11)に答えなさい。

395年にローマ帝国が東西に分裂してから100年もたたないうちに、西ローマ帝国はゲルマン人が各方面から帝国内に侵入したため弱体化し、ゲルマン人の傭兵隊長オドアケルによって西ローマ皇帝アウグストゥルスが476年に廃位されたことにより、滅亡した。

その後、旧西ローマ帝国領土にはゲルマン人の王朝がいくつか成立したが、ラテン文化の伝統が失われたために、全体的に停滞は著しかった。そのなかで、メロヴィング朝フランク王国が勢力を増し、アを滅ぼし、ガリアの統一をなしとげたが、8世紀に入ると衰え、宮宰カール・マルテルの子ピピンがカロリング朝を開いた。その子カール大帝は800年にローマ教皇レオ3世によってローマ皇帝の冠を授けられ、旧西ローマ帝国はようやく再統一された。

いっぽう、東ローマ帝国では首都コンスタンティノープルを中心にして地中海貿易が盛んに行われ、経済・文化はおおいに発展した。

とりわけ、6世紀のユスティニアヌス帝の時代には領土的拡大が始まり、イタリア半島ではイ、北アフリカではウを征服、またイベリア半島ではその南部をエから奪い返すことに成功した。かくて、地中海沿岸の大部分が支配下に入り、地中海帝国が事実上、復興した。

経済的には4世紀にコンスタンティヌス帝が鑄造させた良質な金貨が東ローマ帝国の域内にくまなく流通し、地中海貿易発展を支える一因となった。

ローマ教皇に相当する中央集権的な宗教的権威が存在せず、世俗的権威である皇帝が宗教的権威も兼ねる主義が採られたこともあり、キリスト教も西ヨーロッパとは異なる性格を帯びるようになる。とりわけ、726年に皇帝レオン3世がイスラム教の影響により (d) を出したことからローマ教会との対立が激しくなり、1054年には互いに相手を破門しあって、東西のキリスト教会は別の道を歩むようになる。西のローマ＝カトリック教会に対して、東ローマ帝国のそれはギリシャ正教と呼ばれた。

ギリシャ正教においてはギリシャ語訳の聖書が正典とされ、また帝国の公用語も7世紀にラテン語からギリシャ語に変わったため、ギリシャ文化が帝国域内で

支配的になり、古代ギリシャの学問・文化が周辺の民族やイスラム圏、さらには西ヨーロッパまで伝播する一因となった。美術・建築においては、独特のビザンツ様式^(e)が生まれ、イスラム建築やイスラム美術にも影響を及ぼした。なかでもユスティニアヌス帝が、コンスタンティノープルに築いた聖堂⁽³⁾は有名である。

ユスティニアヌス帝の時代には内政面でも充実が目覚ましく、『ローマ法大全』⁽⁴⁾はその後の西欧世界の法学の基礎を築いた。

だが、ユスティニアヌス帝が死去すると、イタリア半島の大半はゲルマン人のオに奪われた。東側からはアヴァール人やスラブ人の侵攻を受け、また北アフリカからイベリア半島にかけてはイスラム勢力に奪われて、東ローマ帝国の領土は大幅に縮小していった。

さらに、11世紀にはセルジューク朝の脅威を受け、ローマ教皇に十字軍の派遣要請を行ったが、13世紀前半には、第4回十字軍によってコンスタンティノープルを占領されてしまった⁽⁵⁾。そして1453年に、ついにオスマン帝国によって滅ぼされ、東ローマ帝国は1000年以上にわたる歴史の幕を閉じたのである。

問 1 下線部(1)のオドアケルは西ローマ皇帝を廃位すると、皇帝の象徴である緋衣と冠を返還したが、誰に返還したのか。次の選択肢(A～E)の中から一つ選びなさい。

- | | |
|---------|-----------------|
| A ローマ教皇 | B 東ローマ皇帝 |
| C フランク王 | D コンスタンティノープル司教 |
| E アッティラ | |

問 2 下線部(2)に関連して、カロリング朝フランク王国のカール大帝はヨーロッパ中から学者や文化人を集め、教育・学問を奨励したが、その代表的学者は誰か。次の選択肢(A～E)の中から一つ選びなさい。

- | | |
|-------------|--------------|
| A トマス・アクィナス | B イブン・バットウータ |
| C アウグスティヌス | D アルクイン |
| E アリストテレス | |

問 9 下線部(c)に関連して、旧西ローマ帝国領内では王や皇帝とローマ教皇がたびたび対立した。その代表例である 1303 年の出来事を書きなさい。

問10 空欄

(d)

 に入る法令の名を書きなさい。

問11 下線部(e)のビザンツ様式の特徴として、円屋根(ドーム)・ギリシャ十字と並び称されるものを書きなさい。

〔Ⅲ〕 次の文章(1～10)が説明する島(もしくは諸島)が存在する地域を【図a】から選び、その記号(A～Y)を解答欄にマークしなさい。なお、いずれの地域にも明らかに該当しない場合は、解答欄の記号Zをマークすること。

1. 紀元前からケルト系の人々が暮らしていたこの島では、紀元後5世紀以降からのキリスト教化の進行によりカトリック信仰が定着した。その後、アングロ＝サクソン系の近隣勢力による支配に対して激しい独立運動が展開され、1905年にはシン＝フェイン党が結成された。
2. 16世紀にポルトガル人が進出したこの島は、17世紀半ばにオランダの植民地となった後、1815年のウィーン議定書によってイギリスの統治下に置かれ、1948年に英連邦の一員として独立した。
3. 1942年8月、当時日本が占領していたこの島にアメリカ軍が上陸作戦を敢行し、激しい戦闘の結果、1943年2月に日本軍が敗北し撤退した。
4. スペイン継承戦争後の1714年に締結された講和条約によって、この島の領有権はオーストリア＝ハプスブルク家に移譲され、1720年にはサヴォイア家がこの島を含む領域に王国を樹立した。
5. 1878年のベルリン条約でスエズ運河の安全確保を目指すイギリスが、オスマン帝国からこの島の管理権を得、1923年に直轄植民地としたが、住民たちの独立運動は続き、この島は1960年に共和国として独立を果たした。
6. 1778年にイギリスのジェームズ＝クックによって「発見」されたこの島は、1898年にアメリカによって併合された。
7. 15世紀末のコロンブスの到達以来スペイン領とされていたこの島は、1898年のアメリカ＝スペイン戦争後の講和条約によってアメリカ合衆国の領土となり、現在はアメリカの自治領である。

8. イギリス人のアーサー＝エヴァンズが1900年に発掘したクノッソス遺跡はこの島に存在する。

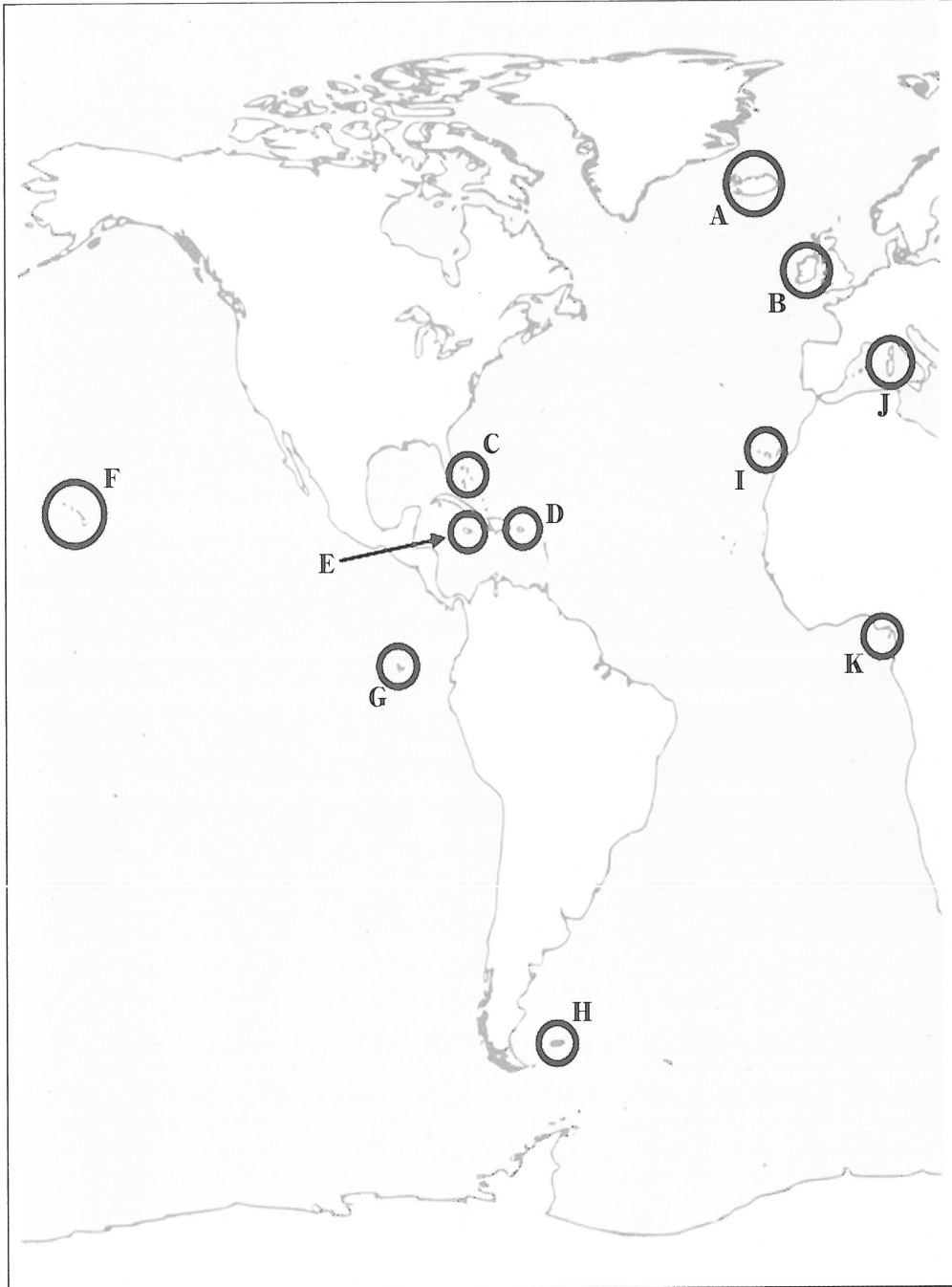
9. 西半分はオランダ領，東半分はポルトガル領とされていたこの島は，第二次世界大戦後，西半分はオランダからの独立を果たすも，東半分は独立の形態を巡って武力紛争が勃発し，2002年に独立した。

10. 9世紀頃からノルマン人が入植を始めたこの島は，14世紀後半からデンマークの統治下に置かれた後，第二次世界大戦中の1944年に完全独立を果たし，共和国になった。

世界史 B 問題は次ページに続いています。

注) 図 a 及び解答欄には記号 O, V および W は記載していない。

【図 a】





〔IV〕 次の文章に目を通し、つづく問(1～10)に答えなさい。

Hong Kong: the 20th anniversary of the handover¹ – Q&A

All you need to know about the 20th anniversary of Britain handing Hong Kong to China

What is happening?

Hong Kong is marking 20 years since the territory was handed from Britain⁽¹⁾ to China, bringing an end to more than 150 years of colonial rule.^(a)

When the Chinese flag was raised over the city on 1 July, 1997,^(b) Hong Kong was not entirely integrated with the rest of mainland China. It maintained many institutions established during colonial rule – an independent judiciary², freedom of speech and a separate legislature³ – under a framework known as “one country, two systems”.⁽²⁾

[...]

Why was Hong Kong handed to China in 1997?

Parts of Hong Kong were ceded to Britain in perpetuity⁴ as a prize in the wake of the Opium Wars,^(c) but the majority of its territory was leased to the UK in 1898,⁽³⁾ for a period of 99 years.

[...]

Why does China want to exert control over Hong Kong?

Since the Communist party took power in China in 1949,^(d) it has consistently decried⁵ the “century of humiliation⁶” that China was subjected to at the hands of western powers and Japan.^(e) This included enclaves⁷ ceded or leased to foreign countries, usually at the barrel of a gun.

The return of Hong Kong was a point of national pride, and former leader

(4) famously threatened to take the city by force in discussions with Margaret Thatcher if a deal could not be reached for a peaceful transition.

(5) Hong Kong was also a key conduit⁸ for Chinese businesses as the country slowly transitioned to a more market-based economy, and remains a vital financial hub.

出典：The Guardian, 27 June 2017

[<https://www.theguardian.com/world/2017/jun/27/hong-kong-20th-anniversary-handover-china-questions-q-and-a>]

(最終確認日：2017年11月15日)

注

- | | | |
|---|---------------|--------|
| 1 | handover | 移譲 |
| 2 | judiciary | 司法組織 |
| 3 | legislature | 立法府 |
| 4 | in perpetuity | 永久に |
| 5 | decry | 非難する |
| 6 | humiliation | 屈辱 |
| 7 | enclave | 飛び領土 |
| 8 | conduit | 水路, 導管 |

問 1 下線部(1)の首相を務めた人物は、1946年、アメリカ・ミズーリ州での演説で、ソ連がバルト海のシュテッティンからアドリア海のトリエステを結ぶラインを境に勢力圏を作っているとの非難をこめて、ある表現を用いた。この表現を英語で書きなさい。

問 2 下線部(2)が適用された場所として、香港のほかにマカオがある。その旧宗主国の名をカタカナで書きなさい。

問 3 下線部(3)の年にイギリスは、清の北洋艦隊の根拠地だった山東半島東北端の港を租借し、艦隊の基地としてもいる。この港の名を漢字で書きなさい。

問 4 空欄 の指導下、1970年代末の中国で、改革・開放政策と呼ばれる、経済改革および対外経済開放政策が展開された。この人物の名を漢字で書きなさい。

問 5 下線部(5)が対処した課題の一つに、フォークランド戦争がある。この戦争は、1982年、イギリス領フォークランド諸島を、近隣のある国が領有を主張して占領したのち、イギリス軍がこれを奪回して終わった。この国の名をカタカナで書きなさい。

問 6 下線部(a)に関連して、イギリスの植民地だったことのある場所は以下のどれか。もっとも適当なものを一つ選び、マークしなさい。

A Yangon B Manila C Ha Noi D Bangkok

問 7 下線部(b)の年に起きた出来事は以下のどれか。もっとも適当なものを一つ選び、マークしなさい。

A 韓国・光州市での民主化要求運動を政府が鎮圧し、多数の死傷者が出た事件

B フィリピンでのマルコス大統領退陣

C カンボジアでのポル・ポト政権崩壊

D タイの通貨バツ急落を契機としたアジア通貨危機

問 8 下線部(c)の戦争は、第一次と第二次があり、後者はアロー戦争とも呼ばれる。それぞれの講和条約が結ばれた二つの都市の組み合わせとして、もっとも適当なものを一つ選び、マークしなさい。

- A 第一次：北京 第二次：南京 B 第一次：北京 第二次：天津
C 第一次：天津 第二次：北京 D 第一次：天津 第二次：南京
E 第一次：南京 第二次：北京 F 第一次：南京 第二次：天津

問 9 下線部(d)に関連した以下の文のうち、**誤っているもの**を一つ選び、マークしなさい。

- A 同年10月1日、北京を首都として中華人民共和国が建国された。
B 毛沢東が主席、周恩来が首相に就任した。
C 内戦に敗れ、台湾に逃れた中華民国政府は、同年、国連の代表権を失った。
D 日本が中華人民共和国を国家として承認したのは1972年である。

問10 下線部(e)に関連した以下の出来事は、どの順序で起きたか。もっとも適当なものを一つ選び、マークしなさい。

- | | |
|------------|--------------|
| ① 日ソ国交回復 | ② 沖縄返還 |
| ③ 日韓基本条約調印 | ④ 日中平和友好条約締結 |

- A ①-③-②-④ B ①-④-③-②
C ②-①-③-④ D ②-①-④-③
E ③-②-①-④ F ③-②-④-①

〔V〕 次の問いに答えなさい。

「南北戦争(Civil War)」について、下のキーワードを**すべて使用して**説明しなさい(解答のさい、使用したキーワードに下線を引くこと)。

自由貿易 保護関税政策 アメリカ連合国 ゲティスバーグ